

平成 27 年度愛知県神社庁総会

7月22日、熱田神宮会館において県内神職・総代が出席して神社庁総会が開催された。熱田神宮正式参拝に続き、名古屋中支部員の奉仕により物故神職慰霊祭が斎行された。続いて神職功労者として豊川支部富田主計氏を始め10名が表彰された。本庁幣伝達に続き総会が開催された。神宮遥拝、国歌斉唱、敬神生活の綱領唱和の後、小串庁長が挨拶し、物故者に対する哀悼の意を表するとともに神社庁諸事業に関する謝辞があった。また神宮完遂、遷宮委員会での会計報告も終了し、愛知県は全国有数の寄付金がり、「本年は終戦70年という節目に当たり、本年は函館にて慰霊祭を多数の参加者をもって斎行できたことをお礼申し上げます。また来年は神社本庁設立70年という節目となる。我々は眼に見えるものはたくさん得てきたが、半面、目に見えないものも多く失ってきた感もある。今後、我々は日本の本来の姿を取り戻すためにそれに迫る必要があるのではないか」と挨拶。また負担金増額に対する一層の理解を求め、続いて議事に移り、庁長を議長に議事が進行した。



神社庁総会



物故者慰霊祭

報告事項

1. 「美しい日本の憲法をつくる愛知県民の会」設立について
2. 終戦70年北海道・函館慰霊祭の旅について
3. 大東亜戦争70年英霊顕彰東海五県神社庁講演会について
4. 季刊誌「皇室」頒布について

指示事項

1. 神社庁負担金増額について（平成28年度より）
2. 神宮大麻・暦頒布推進目標並対策について
（目標）支部「前年度頒布数を割らない」
頒布従事者「増やせ一体・減らすな一体」
（対策）神社「年間を通じ各神社社頭に於て頒布授与活動を展開する」
氏子崇敬者「氏神様のお札と併せお伊勢様のお札を各ご家庭でお祭りしよう」

3. 3ヶ年継続神宮大麻都市頒布向上計画について（2年次）
4. 所轄庁への備え付け書類提出について
5. 各種研修・講習について
6. 新年度行事予定について

功績表彰

支部	神社名	職名	氏名
名古屋第五	龍神社	宮司	村治 儀嗣
中島	神明社	宮司	土岐 昌之
中島	尾張大國霊神社	権禰宜	木全 知士
知西	日長神社	宮司	藤岡 宣幸
知西	津島社	宮司	相羽 孝宣
岡崎	白山神社	宮司	畔柳 吉生
岡崎	徳王稻荷社	宮司	中川 敬弘
	金刀比羅社		
碧海	津島神社	宮司	二村由美子
額田	大草神社	宮司	高橋 岩雄
豊川	総社	宮司	富田 主計
蒲郡	大宮神社	宮司	榎本 敏彦

物故神職（自）平成25年7月18日

（至）平成26年7月17日

支部	神社名	職名	氏名	逝去年月日
名古屋第二	神明社	宮司	岩田 武一	25・8・10
西尾幡豆	志葉都神社	宮司	齋藤喜代二	25・8・16
碧海	神明宮	宮司	山岡 幸雄	25・9・26
蒲郡	天神社	宮司	尾崎 雅彦	25・12・16
西尾幡豆	八幡社	宮司	筒井 稔	25・1・12
名古屋第二	椿神明社	宮司	一色 重徳	26・1・14
海部	手力雄命社	宮司	沖 幸昌	26・1・30
名古屋第二	伊奴神社	名誉宮司	杉山 守	26・2・5
豊田	磯崎神社	宮司	安藤 元一	26・3・4
名古屋瑞陵	神明社	宮司	松井 幹雄	26・3・13
名古屋第五	神明社	宮司	吉田伊都夫	26・5・20